

福山市飲食店多言語メニュー作成支援業務に係るプロポーザル 企画提案書評価項目及び基準

評価項目		評価の視点・判断基準	配点
①組織評価 (10)	実績	本業務と同種・類似業務の実績が十分にあるか。	10
②提案内容の適格性 (10)	仕様	利用条件（対象：福山市内に営業所を有する飲食店，用途：店舗内での提供）が確認できる手法となっていること。	5
		信仰上やアレルギー等の理由により「食べられないもの」のある方に向けて使用食材を示すためのピクトグラム等が選択可能であること。	5
②提案内容評価 (100)	実施体制	飲食店からの申込及び受付について申込及び受付について、WEB・パソコン操作等不慣れな飲食店事業者においても気軽に利用できる手法となっているか。	10
		インバウンド利用客への知識が少ない飲食店に対し、メニュー作成にあたっての必要な情報や作成方法などを助言・アドバイスできる仕組みになっているか。	15
	メニューのレイアウト及び納品物	各飲食店がそれぞれの提供方法に適したメニューの形式（単品メニュー、セットメニュー、コースメニューなど）を幅広く選択できるものとなっているか。	10
	多言語翻訳	より多くの言語に翻訳対応が可能となっているか。（最低2か国語以上とし、英語は必須する）	20
		1メニューあたりの翻訳文字数がより多いものとなっているか。	10
	利用促進	媒体等を活用した情報発信 ・市内飲食店に対し、利用促進のため、効果的な情報発信となっているか。	10
		市内各飲食関連団体との連携 ・福山飲食組合等の市内飲食関連団体との連携手法が、具体性のあるものとなっているか。 ・市内飲食店への利用勧奨に明確な数値目標等が示されているか。	20
追加提案	契約金額の範囲内において、利用目標300事業者の達成に向け、独自の提案がなされているか	5	